

氏名	
----	--

点数	点/100点
----	--------

各論演習 33-1

問1)

星稜(株)のa事業部では製品aを生産・販売している。次の資料にもとづいて、下記の設問に答えなさい。

(資料)

生産・販売量：8,000個

単位あたり販売価格：4,800円

単位あたり変動製造原価：2,600円

単位あたり変動販売費：650円

a事業部に跡づけ可能な固定費：7,500,000円（うちa事業部長が管理可能な固定費は80%）

本社費のa事業部配賦額：1,000,000円

法人税のa事業部負担額：400,000円

a事業部に跡づけ可能な投資額：40,000,000円（うちa事業部長が管理可能な投資額は80%）

星稜(株)の資本コスト率：6%

【設問1】 事業部別損益計算書を作成しなさい。

【設問2】 事業部長の業績測定尺度としての投下資本利益率と残余利益を計算しなさい。なお、計算に当たっては、税金を考慮する前の利益を使用すること（設問3も同じ）。

【設問3】 事業部自体の業績測定尺度としての投下資本利益率と残余利益を計算しなさい。なお、この計算における業績測定用の利益は本社費配賦額を負担する直前の利益を用いて計算すること。

【設問4】 残余利益を組み込んだ事業部別損益計算書を作成しなさい。

解1)

【設問1】 事業部別損益計算書 (単位：円)

売上高	
変動費	
貢献利益	
管理可能個別固定費	
管理可能利益	
管理不能個別固定費	
本社費配賦額	
税引前事業部純利益	
法人税負担額	
税引後事業部純利益	

【設問2】 a事業部長の業績測定尺度

投下資本利益率		%
残余利益		円

【設問3】 a事業部自体の業績測定尺度

投下資本利益率		%
残余利益		円

【設問4】 事業部別損益計算書 (単位：円)

売上高	
変動費	
貢献利益	
管理可能個別固定費	
管理可能利益	
管理可能投資額の資本コスト	
管理可能残余利益	
管理不能個別固定費	
本社費配賦額	
管理不能投資額の資本コスト	
税引前事業部純残余利益	
法人税負担額	
税引後事業部純残余利益	